

□ 見本市に出展したら小口の注文がきたが、どう対応すべきか

(質問) 見本市に出展したら小口の注文が来ました。どう対応すべきでしょうか？

昨年、上海での見本市に装身具業界のグループで出展した際に問い合わせのあった中国側小売店からトライアルオーダーが来ました。20点ほど合計卸売金額で4-5万円です。中国語の契約書の準備もありません。

ただ先方は日本語もできて信用に関しては問題ないと思います。私は来月たまたま観光を兼ねて上海に行きますが手荷物で持ち込んでも大丈夫でしょうか？重さ2-3キロ、A4サイズ・高さ15センチの箱に入る大きさです。

また、今後の取引のため日本人旅行者が中国の銀行に口座を開くことはできますか？

(回答)

1. 今回だけの簡単な対応方法を:-

(1) まず商業貨物の手荷物持ち込みですが、原則的には入国時に税関申告して、検査と課税を受けることとなります。上海には浦東と虹橋の二つの空港ありますが、手荷物が多いとエクス線検査機を通すように指示される場合もあります。2013-14年現在、荷物が少なければノーチェックです。個人の携行品やギフトであれば5-6万円の装身具なら開梱検査があっても課税されません。今の上海空港では手荷物申告書の提出も省略されています。日本の空港の手荷物検査より簡単になっています。

(2) 契約書に関して今回は作成せずに日本での請求書で済ませれば良いでしょう。たとえば日本に住む誰かが代理人になって品物を受け取り上海に運んだ筋書きであれば、このくらいの金額なら非課税です。いくらまで非課税かといえば、商品であれば1,000元程度、個人の携行品であれば500ドル程度でしょう。

(3) 実は今、中国では外国製品の代理購買というインターネット取引が繁盛しています。日本製空気清浄機や赤ちゃんのおむつ、粉ミルクなどがこうした取引で郵便局のEMSで運ばれています。送料・保険料は前払いでPayPal決済を通じて処理されていますが、EMSの場合、よほどの高額商品でないと関税はかからないようです。

2. 今後の対応として:-

(1) 日本では非居住者の外国人は銀行口座を持ってませんが、中国では旅行者でもパスポートと現金を持参すれば口座を開いてキャッシュカードも作ってくれます。日本円やドルなど外貨口座も同時に作れます。中国銀行か中国工商銀行の支店に行けばすぐに手続きしてくれます(ネットバンキングも申し込みます)。人民元を日本の銀行や空港で換金すると換算率が極めて低くなるので中国の銀行で換金するべきです。また、現金を持ってゆくとトラベラーズチェックの方が手数料を考えると率が良くなります。ただし中国からの外国送金は年間5万ドル相当との制限があります。

(2) 今後、一度のオーダーが今回程度のものであればEMSで送ることを協議されてはいかがでしょう。メリットとしては、大げさな契約書を省きインボイスやパッキングリストなど貿易通関書類を省略し、輸出・輸入通関手数料をカットできる点です。上海まで2日で届きインターネットで貨物追跡もできます。バイヤーは関税もかからない可能性があります。この種の商品は素材によって関税率が異なりますが、10%から35%程度に増値税の17%が加わると送料よりはるかに高くなります。

(3) 仮に週一度、今回程度のオーダーが入ったとするとEMSでの東京集配から上海配達までの送料は3kgで4,000円です(航空小包だと約7日 3,450円)。EMSで3か月分約30キロ(重量限度いっぱい)約50万円分を送ると送料は26,200円と少し割安になりますが、確実に関税の対象となるでしょう(着払いはいけません)。

バイヤー側の過剰在庫を少なくし、かつ売り手として代金決済リスクを減らすには頻りに輸送した方が良いでしょう。入金状況はネットバンキングでチェックできます。

EMS ラベル サンプル



EMSの税関告知書(300SDR 約5万円以下の場合)
(1 SDR = about Yen160 as pf Jan. 2014)



(300SDR 約5万円以上の場合)は下記フォーム

